

濃厚接触者や陽性者が発生したときの対応指針 FC

2022年5月9日改訂

危機管理対策室

保健所の特定・追跡機能を医療機関等に集中させるために濃厚接触者の特定は各事業者が判断することになりました（2022年3月16日付け厚労省通知）。これにより、対応指針を一部見直します。クラッシーグループでは、サービスの実施にあたって <園にウイルスを持ち込まない> <ご家庭にウイルスを持ち込まない> を掲げつつ様々な対策を幹部・スタッフ一丸となって推進しております。しかし、不運にもスタッフ、更にはご利用のお客さまのご家庭において濃厚接触者や陽性者が確認された場合、以下で対応させていただきます。あらかじめご了承くださいませようお願い申し上げます。

クラッシーグループにおいてはサービスの実施にあたり決められたコロナ対策を実行中です。スタッフやお客様が陽性者・濃厚接触者となった場合、サービスの継続ができなくなる場合があります。以下では、サービススタッフが陽性者あるいは濃厚接触者となった場合、お客様先で陽性者・濃厚接触者が発生した場合の対応を示します。

PCR検査が受けられない場合にどうするか？ を1)～3)で示します。

1) 陽性判定された場合において回復したか否かの判断のためのPCR検査が受けられない場合：
有症状…発症から（発症日を0日目とする）10日間経過後、症状が無いことを条件に翌日（11日目）に解除
無症状…検体採取の日（検体日を0日目とする）から10日間置いた翌日
 PCR検査が受けられる場合は、症状が軽快となってから24時間を置いて、2回の検査で陰性なら隔離解除可能です。

2) 濃厚接触者（会社や自身による判定も含む）となって後、PCR検査が受けられない場合：
 接触の日から7日間の待機が必要です。
 検査が可能な場合：待機期間中に症状がない条件下で接触の日（接触日を0日目とする）から4日間自宅待機とし、待機の初期と4日目に抗原検査で2回とも陰性確認で翌日から勤務可とします。

3) 自宅隔離の陽性者と同居の場合：同居を続けられる以上、上の「陽性判定された場合」の陽性者と同条件となります。

1)～3)のいずれの場合でも、念のため勤務再開前に抗原検査キットで陰性を確認して下さい。キット入手困難時にご相談下さい。

サービスご利用の皆様へ 《同居のご家族が陽性者・濃厚接触者となった》《陽性判明した方と重接触したかもしれない》場合は、すみやかに、弊社までご連絡下さい。

| 対象者の状況（症状） 【陽性】【陰性】【濃厚接触】【濃厚接触者の家族である・濃厚接触者と重接触した】 | | |
|---|--|--|
| 対象者 | 事実 | 対応 |
| (対象者A) コンシェルジェやサービススタッフ (SS) 注意：サービス提供中やサービス先までの移動中、マスク着用・手洗い励行を条件とします。 | ① 陽性となった | <a.出勤停止> 出勤・サービスを直ちに停止します。保健所の指示に従って治療・隔離期間を置きます。 <b.勤務再開まで> 陽性者は保健所の隔離期間の指示に従います。PCR陰性確認（最初の検査）の日の翌日から24時間以上開けてPCR検査（2回目の検査）を実施し陰性だった場合、翌日から勤務再開可とします。PCR検査によらず医師の隔離解除の指示がある場合は、それに従います。検査が受けられない場合、上記の1)となります。 <c.同時にサービスに入った同僚> 同僚スタッフについては、空間・時間を同じくしていたといえども一律に濃厚接触があったわけではありませんが、念のため「重接触」があったと見做します。サービスの日から4日間自宅待機し、無症状かつ4日目（勤務再開前）の抗原検査陰性で勤務再開可とします。 <d.お客様への通知> 症状が出た日から前2日の間にサービスに入ったお客様に事実関係を通知します。 |
| | ② 濃厚接触者となった | <a.出勤停止> 出勤・サービスを直ちに停止し、PCR検査を受けます。検査が受けられない場合、1)に従います。 <b.勤務再開まで> 接触日（接触の日を0日目として）から原則7日間（※）の自宅待機の後、翌日勤務再開可とします。 （※） PCR検査（あるいは抗原検査）で陰性を確認の後、待機期間4日目に抗原検査陰性を確認することで、5日目から勤務再開可能です。無症状が条件です。 <c.同時にサービスに入った同僚> 同僚スタッフについては、「濃厚接触者との重接触」があったと見做します。直ちに抗原検査陰性を確認し、濃厚接触者の検査結果が陰性であることを条件に、勤務可とします。濃厚接触者の検査結果が陽性の場合は、自身が濃厚接触者となる可能性があります。 <d.お客様への通知> PCR検査が陽性の場合に通知します。 |
| | ③ 家族が濃厚接触者となった | <a.出勤停止> 出勤・サービスを直ちに停止し、家族のPCR陰性判定が出るまで自宅待機とします。 <b.勤務再開まで> 家族のPCR検査が陰性となった場合、本人は家族の検査の日から5日間自宅待機とし、翌日から勤務再開可とします。再開前に抗原検査を受け、家族と本人共に陰性を確認して下さい。 |
| | ④ 家族が濃厚接触者となる可能性がある、または、本人が濃厚接触者と重接触した | <a.出勤一時停止> 出勤・サービスを一時停止し、家族・本人の検査結果を待ちます。 <b.出勤停止解除まで> 家族・本人共に検査結果が陰性なら、翌日から勤務再開します。家族が濃厚接触者となってしまった場合は③に移ります。家族が陽性なら本人は濃厚接触者となる可能性大ですので、②に移ります。ただし、陽性となったご家族と同居を続けられる場合は、本人には陽性の家族と同様に対応いただき、①に準じて対応下さい。 |
| (対象者B) お客様（個人宅） | お客様やお客様の同居のご家族が陽性または濃厚接触者となった | 【a.在宅隔離の場合】 陽性者がいる場合はサービスを停止します。濃厚接触者の場合は検査結果を待ち、陰性の場合に限ってサービススタッフとご家族がご自宅内で接触しない環境が確保されている条件の下で、サービスを行います。 【b.病院等での治療・隔離のためにご不在】 除菌が行われていることを条件にサービスを行います。 |
| (対象者C) お客様（法人事業所） | 事務所勤務者から陽性が出た | サービス実施日に濃厚接触者がいないこと、施設内の除菌が行われていることを条件にサービスを行います。 |

◆なお、お客様ご自身または同居のご家族様に体調不良（発熱などの風邪様の症状）の方がいらっしゃる場合、事前にお知らせいただけますようお願いいたします。

| | |
|------------|---|
| 重接触（≒濃厚接触） | 「濃厚接触者」の特定は保健所ではなく事業者が行うことになりました。濃厚接触者と密な接触があった場合を本表では「重接触」と呼びます。（マスク無しで1m以内、15分以上の会話、無防備の会食、換気の悪い空間〈車両、カラオケボックスなど〉で長時間過ごす） |
| 参 考 | 出勤前・サービス実施前の自主判断基準 特徴的初期症状…鼻水や咳、発熱（37.5度）、軽い喉の痛み、息苦しさ、筋肉痛、体のだるさ（倦怠感）、頭痛、嗅覚・味覚障害、 <u>発熱があれば自主的に出勤を控えさせます。発熱がなくてもこれら風邪症状が複数あれば出勤を控えさせます。</u> 濃厚接触者 国の基準では、発症の日から前2日間にその陽性者と濃厚な接触があった場合、濃厚接触があった、とされます。 <u>【例】発症し月曜の勤務をお休みしている場合、土日にサービスに入っておらず、金曜日のサービスが最後なら、サービス先が濃厚接触者となりません。</u> |